

ふしょうっこ日記

令和7年6月13日

「タブレット」

タブレットが導入されて6年目になりました。この春に、全児童用のタブレットを新しいものに更新しました。導入されたときは、「文房具のように、タブレットを使いましょう」と言われたものの、どのように使えばよいか手探り状態でした。

今日の学習の様子を見ていると、いくつかの学級でタブレットを使っていました。5年生の社会科では、タブレットを使って、地形や紀行について調べ学習をしていました。6年生の家庭科の学習では、朝ご飯の工夫についてまとめる場面で使用していました。タブレット上で、友達と意見を交流しながらまとめる様子が見られました。他にも、ちょっとしたすきまの時間にeライブラリをしたり、道徳の学習で心情メーターを使ったりと、使い方の幅が広がっています。少しずつ試しながら「使ってみる」ことを積み重ね、いつの間にか「文房具のように使う」状態になっていました。教育環境充実基金で導入していただいた大型電子黒板とともに、授業を進めていく上で、タブレットもなくてはならないアイテムの1つとなっています。よりよい活用方法についての探究

は、これからも続きます。



創立150周年記念の横断幕が完成しました。航空写真の業者さんからのプレゼントです。

